

議案第11号

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第2回）について

地方自治法第218条第1項の規定により山陽小野田市工業用水道事業会計予算を別冊のとおり補正する。

平成31年2月20日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

平成 30 年度

山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第 2 回)

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第2回)

(総則)

第1条 平成30年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第2回)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 平成30年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(項目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 主要な建設改良事業			
送水施設改良事業	34,560 千円	10,893 千円	45,453 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入の予定額及び平成30年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)(以下「補正予算(第1回)」という。)第2条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 工業用水道事業収益	297,164 千円	909 千円	298,073 千円
第1項 営業収益	291,884 千円	△83 千円	291,801 千円
第2項 営業外収益	5,280 千円	992 千円	6,272 千円
支 出			
第1款 工業用水道事業費用	251,167 千円	36,076 千円	287,243 千円
第1項 営業費用	234,860 千円	34,835 千円	269,695 千円
第2項 営業外費用	13,307 千円	1,241 千円	14,548 千円
第3項 予備費	3,000 千円	0 千円	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額と資本的支出額の差額は2,613千円であるが、収入の長期貸付金償還金66,000千円は平成19年度決算において措置した額の一部が償還されたものであるため、これを控除した差額68,613千円が補てんすべき額となる。この対応として当年度分消費税資本的収支調整額3,367千円及び当年度分損益勘定留保資金65,246千円で補てんするものとする。」に改め、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 資本的収入	66,000 千円	2,300 千円	68,300 千円
第1項 長期前受金	0 千円	2,300 千円	2,300 千円
第2項 長期貸付金償還金	66,000 千円	0 千円	66,000 千円

		支 出			
第1款	資本的支出	60,020 千円	10,893 千円	70,913 千円	
	第1項	建設改良費	37,560 千円	10,893 千円	48,453 千円
	第2項	償還金	22,460 千円	0 千円	22,460 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 5条 補正予算 (第1回) 第3条に定めた金額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	69,599 千円	2,054 千円	71,653 千円

(他会計からの補助金)

第 6条 予算第7条に定めた金額を、次のとおり補正する。

会計名	項目	金額(千円)	
		補正前	補正後
山陽小野田市一般会計	児童手当負担金	120	360

平成31年2月20日 提出

山口県山陽小野田市市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表
当年度補正予算(第2回) 実施計画
当年度予定キャッシュ・フロー計算書
給与費明細書
当年度予定損益計算書 (参考資料)
当年度予定貸借対照表
収益的収支明細書 (参考資料)
資本的収支明細書 (参考資料)

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。ただし、量水器は取替法による。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年、量水器…8年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(3) 各引当金の計上方法

ア 退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、各会計間の退職給付費の負担割合は以下のとおり。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

3 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

平成30年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第2回）実施計画

収益的収入及び支出

収入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業収益		297,164	909	298,073	
	1	営業収益	291,884	△ 83	291,801	
		1 給水収益	291,764	△ 323	291,441	
		2 その他営業収益	120	240	360	(一般会計)児童手当負担金
	2	営業外収益	5,280	992	6,272	
		1 受取利息	1,483	574	2,057	
		2 長期前受金戻入	3,575	418	3,993	
		3 雑収益	222		222	

支出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業費用		251,167	36,076	287,243	
	1	営業費用	234,860	34,835	269,695	
		1 原水及び配水費	163,218	△ 3,109	160,109	引当金繰入 (賞与 3,357)
		2 総係費	40,686	2,876	43,562	(賞与 2,597)
		3 減価償却費	29,956	△ 1,514	28,442	
		4 資産減耗費	1,000	36,582	37,582	
	2	営業外費用	13,307	1,241	14,548	
		1 支払利息	3,678		3,678	
		2 消費税	9,629	1,241	10,870	
	3	予備費	3,000		3,000	
		1 予備費	3,000		3,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本的收入		66,000	2,300	68,300	
	1	長期前受金		2,300	2,300	
		1 国庫補助金		2,300	2,300	(経産省)強靱化事業補助金
	2	長期貸付金償還金	66,000		66,000	
		1 他会計貸付金償還金	66,000		66,000	(病院会計)

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本的支出		60,020	10,893	70,913	
	1	建設改良費	37,560	10,893	48,453	
		1 送水施設費	34,560	10,893	45,453	
		2 営業設備費	3,000		3,000	
	2	償還金	22,460		22,460	
		1 償還金	22,460		22,460	

平成30年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	9,784
減価償却費	28,442
長期前受金戻入額	△ 3,993
受取利息及び受取配当金	△ 2,057
支払利息	3,678
有形固定資産除却損	37,582
引当金の増加額	△ 2,248
小計	71,188
利息及び配当金の受取額	2,057
利息の支払額	△ 3,678
業務活動によるキャッシュ・フロー	69,567
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 45,086
国庫補助金等による収入	2,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 42,786
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 22,460
一般会計又は他の特別会計からの償還金	66,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	43,540
資金増加額(又は減少額)	70,321
資金期首残高	522,612
資金期末残高	592,933

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費					法定	合計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	賃金 (千円)	計 (千円)	福利費 (千円)	
補正後	損益勘定 支弁職員	9		34,240	25,921		60,161	11,492	71,653
	資本勘定 支弁職員								
	合計	9		34,240	25,921		60,161	11,492	71,653
補正前	損益勘定 支弁職員	9		33,237	25,176		58,413	11,186	69,599
	資本勘定 支弁職員								
	合計	9		33,237	25,176		58,413	11,186	69,599
比較	損益勘定 支弁職員			1,003	745		1,748	306	2,054
	資本勘定 支弁職員								
	合計			1,003	745		1,748	306	2,054

区分	扶養	住居	通勤	管理職	夜間勤務	時間外 勤務	管理職 特別勤務	児童
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
補正後	1,422	1,221	753	849	1,410	454	4	360
補正前	1,314	1,356	788	849	1,719	632	4	360
比較	108	△135	△35		△309	△178		

区分	外勤	集金	危険	電気技術 主任	交替制 勤務	緊急呼出	期末勤勉	退職 給付費
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
補正後	17		5		528	15	13,479	5,404
補正前			11		692	6	12,159	5,286
比較	17		△6		△164	9	1,320	118

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	1,003	給与改定に伴う増減分	69	給与改定率 0.22%
		その他の増減分	934	異動等による増減分
手当	745	制度改正に伴う増減分	375	期末勤勉手当
		その他の増減分	370	異動等による増減分

3 給料及び手当の状況

(1) 初任給

区分	補正後		補正前	
	企業職 (円)	一般会計の制度	企業職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)		一般行政職 (円)
高校卒	153,000	153,000	151,500	151,500
大学卒	187,200	187,200	185,800	185,800

(2) 特殊勤務手当

区分	補正後	補正前
	事務・技術	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	1.7	2.1
支給対象職員の比率 (%)	66.7	66.7
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	7,847	9,847
代表的な特殊勤務手当の名称	交替制勤務手当、危険手当、緊急呼出手当等	

(3) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	本年度	2.125	2.325	4.45	有
	前年度	2.075	2.325	4.40	有
	一般会計の制度	2.125	2.325	4.45	有
補正前	本年度	2.125	2.275	4.40	有
	前年度	2.075	2.325	4.40	有
	一般会計の制度	2.125	2.275	4.40	有

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	269,853		
	(2) その他営業収益	<u>360</u>	270,213	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	151,083		
	(2) 総係費	42,900		
	(3) 減価償却費	28,442		
	(4) 資産減耗費	<u>37,582</u>	<u>260,007</u>	
	営業利益			10,206
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	2,057		
	(2) 長期前受金戻入	3,993		
	(3) 雑収益	<u>206</u>	6,256	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	<u>3,678</u>	<u>3,678</u>	<u>2,578</u>
	経常利益			12,784
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			9,784
	前年度繰越利益剰余金			0
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>9,784</u></u>

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位:千円)

	資 産	の	部
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地			66,007
イ 建物	82,175		
減価償却累計額	<u>△45,862</u>		36,313
ウ 構築物	1,289,521		
減価償却累計額	<u>△615,435</u>		674,086
エ 機械及び装置	392,686		
減価償却累計額	<u>△346,347</u>		46,339
オ 車輛運搬具	1,871		
減価償却累計額	<u>△1,350</u>		521
カ 工具・器具及び備品	5,271		
減価償却累計額	<u>△4,850</u>		421
キ 建設仮勘定			<u>3,000</u>
有形固定資産合計			826,687
(2) 無形固定資産			
ア 電話加入権			<u>22</u>
無形固定資産合計			22
(3) 投資その他資産			
ア 長期貸付金			<u>198,000</u>
投資その他資産合計			<u>198,000</u>
固定資産合計			1,024,709
2 流動資産			
(1) 現金・預金			592,933
(2) 未収金		注①	24,794
(3) 前払費用			<u>11</u>
流動資産合計			<u>617,738</u>
資産合計			<u><u>1,642,447</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額 24,780千円を含む。

注② 当年度退職手当として 6,541千円を支給するため、退職給付引当金1,137千円を取り崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金7,065千円を取り崩した。

注④ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益3,215千円を含む。
(長期前受金戻入益の一部)

負 債 の 部

3	固定負債					
	(1) 企業債				140,036	
	(2) 引当金					
	ア 退職給付引当金	注②	78,023			
	イ 修繕引当金		<u>113,488</u>			
	引当金合計				<u>191,511</u>	
	固定負債合計					331,547
4	流動負債					
	(1) 企業債				22,951	
	(2) 未払金				34,477	
	(3) 賞与引当金	注③			5,954	
	(4) その他流動負債				<u>350</u>	
	流動負債合計					63,732
5	繰延収益					
	(1) 長期前受金				326,895	
	(2) 収益化累計額				<u>△223,075</u>	
	繰延収益合計					<u>103,820</u>
	負債合計					499,099

資 本 の 部

6	資本金					466,215
7	剰余金					
	(1) 資本剰余金					
	ア 受贈財産評価額		1,985			
	イ 工事負担金		72,133			
	ウ その他資本剰余金		<u>16,354</u>			
	資本剰余金合計					90,472
	(2) 利益剰余金					
	ア 利益積立金		18,000			
	イ 減債積立金		154,777			
	ウ 建設改良積立金		377,100			
	エ 水源涵養林整備積立金		27,000			
	オ 当年度未処分利益剰余金	注④	<u>9,784</u>			
	利益剰余金合計					<u>586,661</u>
	剰余金合計					<u>677,133</u>
	資本合計					<u>1,143,348</u>
	負債資本合計					<u>1,642,447</u>

収 益 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業収益	297,164	909	298,073	
営業収益	291,884	△ 83	291,801	
給水収益	291,764	△ 323	291,441	
水道料金	291,764	△ 323	291,441	
その他営業収益	120	240	360	
他会計負担金	120	240	360	(一般会計)児童手当
営業外収益	5,280	992	6,272	
受取利息	1,483	574	2,057	
預金利息	427	574	1,001	
長期前受金戻入	3,575	418	3,993	
長期前受金戻入	3,575	418	3,993	

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業費用	251,167	36,076	287,243	
営業費用	234,860	34,835	269,695	
原水及び配水費	163,218	△ 3,109	160,109	
給料	18,457	988	19,445	
手当	8,677	27	8,704	
賞与引当金繰入額	2,809	548	3,357	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
法定福利費	5,779	175	5,954	
修繕費	10,800	2,843	13,643	管路漏水修繕
動力費	44,645	△ 678	43,967	
負担金	9,988	△ 4,936	5,052	厚東川ダム負担金
受水費	58,311	△ 2,076	56,235	県営厚東川工業用水道料

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
			総係費	40,686	2,876	43,562	
			給料	14,780	15	14,795	
			手当	6,782	44	6,826	
			賞与引当金繰入額	2,479	118	2,597	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	4,550	21	4,571	
			退職給付費	5,286	118	5,404	
			旅費	324	△ 119	205	
			研修費	216	△ 108	108	
			負担金	700	2,787	3,487	共用システム負担金
			減価償却費	29,956	△ 1,514	28,442	
			有形固定資産減価償却費	29,956	△ 1,514	28,442	
			資産減耗費	1,000	36,582	37,582	
			固定資産除却費	1,000	36,582	37,582	西部線送水管
			営業外費用	13,307	1,241	14,548	
			消費税	9,629	1,241	10,870	
			消費税	9,629	1,241	10,870	控除対象課税仕入の減

資 本 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
資本的收入				66,000	2,300	68,300	
			長期前受金		2,300	2,300	
			国庫補助金		2,300	2,300	
			国庫補助金		2,300	2,300	(経産省)強靱化事業補助金

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
資本の支出				60,020	10,893	70,913	
			建設改良費	37,560	10,893	48,453	
			送水施設費	34,560	10,893	45,453	
			送水施設改良事業費	34,560	10,893	45,453	工事追加(田辺線)